

## 前向きに生きるための思考

校長 続橋 正寿

楓祭からひと月近くが経ちますが、合唱、文化発表にがんばる生徒の姿が未だに強く記憶に残っています。久々に心躍り、目頭が熱くなる思いをしました。生徒には、これからも素敵な体験をとおして、さらに大きく成長してほしいと願っています。

いよいよ師走、何かとあわただしい時期となりますが、生徒には、落ち着いて「気づき考え」「自分で決めて」「進んで行動」することを意識した言動を続けてほしいものです。

今回は、生徒に向けて書かせていただきます。

唐突ですが、クイズです。次の「○○」と「□□」にどんな言葉が入ると思いますか？

「○○」と「□□」は変えられない

どんな言葉を思い浮かべましたか？

人それぞれですよ。



カナダのエリック・バーン精神科医(1910~1970)は、

**他人と過去**は変えられない。

You cannot change others or the past

**あなた自身**と未来は変えられる。

You can change yourself and the future

と述べています。

上手くいかないとき、多くの場合、周りの人や環境、過去の不幸な出来事について不平不満を口にしてしまいます。話をすることで気分転換になり、前に進もうとするならばいいのですが、話をするだけでは改善にはつながりません。期待しても相手が自分の思い通りにもなりません。過去に起きた事実を変えたり、他人をコントロールしたりすることはできないからです。

しかし、未来と自分を変えられます。同じエネルギーを使うのであれば、変わりようのないことに消費するより、未来の自分のために使った方がいいのではないのでしょうか？

例えば、何かに失敗したとします。「あのとき、△△しておけばよかった。」とか「あのとき、◇◇が△△してくれなかったから・・・」などと嘆き悲しむことに浸り、過去に留まるのではなく、未来志向で、もう一度成功するイメージをもち、そのためにどうすればいいのかを考えることが大切です。人は何度でもつまづきますが、そのたびに立ち直る強さを身に付ければいいのです。

誰でも失敗を恐れます。失敗するのは嫌です。でも成長するには挑戦が必要で、挑戦に失敗はつきものです。だから、上手くできなかったからといって、頑張った自分を、責める必要はありません。人は、大なり小なりの失敗を繰り返し、試行錯誤しながら生きています。それが人生であり、その経験が人を大きく育てるのです。行事をとおして、困難を乗り越え、絆を深めた皆さんなら、粘り強く取り組めるはずですよ。期待しています。



## 3年生

### 合唱コンクールを終えて

3年生にとっては最初で最後となった合唱コンクール。「本当にうまく歌えるのか」という不安が多かったスタートでしたが、生徒一人ひとりの意識の高さや前向きな姿勢のおかげで各クラス素晴らしい合唱をすることができました。これもこれまで関わってくださった保護者の皆様、地域の方々、そして周りにはいる仲間たちや先生方の存在が大きかったように感じます。

合唱の目的は「最優秀賞をとること」ではありません。「合唱を通してクラスの絆をこれまで以上に強いものにすること」「仲間と一緒に同じ目標に向かっていくことの楽しさや喜びを感じる」など、結果ではない部分にフォーカスすることで生徒一人ひとりが輝き、共に支え合って頑張ることができるのだと思います。それを生徒自身が理解したことで主体的に合唱に取り組み、みんなで工夫をし、合唱そのものを楽しむことができました。

合唱コンクール後の生徒の感想の中に「このクラスで良かったと心から思いました。ここまでクラスみんなで一生懸命になれたのは初めてで、そしてその努力が結果になって本当に嬉しかったです。みんなと一緒に歌えて最高に楽しかった！先生やみんなに感謝の気持ちでいっぱいです」というものがありました。結果を喜ぶだけでなく、感謝の気持ちをしっかりと表現できたことが本当に素敵だなと感じました。きっとこれからの進路選択や受験期に向けて、この経験を活かしてくれると思います。当日も多くの保護者の皆様が会場まで観に来てくださり、生徒の大きな力になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

### 職員室増築その他工事の様子

横浜市で1番生徒数の多い日吉台中学校。職員室が手狭になり、現在職員室増築その他工事を行っています。夏休み以降、1棟廊下の通行禁止、1棟2階仮設職員室への移動等、皆さまにはご不便をおかけしています。大きな問題もなく、予定通りに工事は進んでいます。令和5年の春には新職員室が完成する予定です。職員室の他に既存の建具改修工事（窓枠の交換）、1棟1階東側の防火シャッターの設置工事も行います。安全確保を最優先に作業を進めています。ご理解・ご協力をお願いします。



#### 増築部分



R4.11.15 撮影

